

NALC びわこ彦根・広報誌 第127号・平成29年8月10日

彦根市後三条町125 (安田武雄方) 電話&FAX0749・23・2537 編集・発行責任者・小林 博

誤嚥性肺炎

1. 誤嚥性(ごえんせい)肺炎とは

物を飲み込む働きを嚥下機能といい、口から食道へ入るべきものが気管に入ってしまうことを誤嚥と言います。誤嚥性肺炎は、嚥下機能障害のため唾液や食べ物、胃液などと一緒に気道に入ることによって発症します。

2. 誤嚥性肺炎の背景

最近、肺炎で亡くなる有名人(作曲家の平 尾昌晃さんなど)がやけに多くなっています。 肺炎は死因の第3位にランクされ、中でも増 えているのが「誤嚥性肺炎」なのです。肺炎 は、通常発熱や咳、痰などの症状が浮かびま すが、誤嚥性肺炎では、初期段階で分かりや すい症状が見られないことが多いようです。 そのため気づいた時には手遅れというケース が多いのです。

寝る前に歯を磨かずに寝てしますと口の中の食べカスや、それに付着している細菌が唾液と一緒に気管を通して少しずつ肺の中に入ってゆくのです。

3. その対策は

食事中に頻繁に咳き込む、咽喉がゴロゴロ鳴っている、唾液がうまく飲み込めない、といった症状が続けば疑うべきです。脳梗塞や神経系の疾患を経験しておられる方は、要注意です。こうした症状があれば病院での検査をおすすめします。

誤嚥性肺炎に強い病院は、まず、良い呼吸器 科医がいることに加え、言語摂食機能障害の リハビリを担う言語聴覚士がおり、看護師や 栄養士とリハビリチームを作って対応してい る病院を探すのが一番です。

治癒が困難な病気です、要注意です。(安田)

びわこ彦根広報板

[6月の活動記録]

時間外預託点数 6点 (1人) 奉仕活動点数 3点 (3人)

[運営委員会・月例会]

実施7月4日(火) PM1:30~予定8月8日(火) PM1:30~

[6月の経過報告]

*宅老所の開催実績 おしゃべり4回17名 パソコン0回 卓球5回29名 読書7人7冊 チビッコサロン 7組15名 「助け合い」0件

[福祉調査センターの活動]

 実施
 7月 0件(外部評価)

 予定
 8月 0件(外部評価)

[連絡事項]

- ・8月1日(火) もコンキ体操は、出席されている方の指示に従ってください。
- 第12回定期総会「7月11日」の結果です。
- ① 監査を岩崎勇治さんにお願いします。松田 さんがご病気なので変更です。
- ② 卓球サロンは、参加された方からの利用料をもらうようにしますが、利用料の管理は協議中です。
- ③ 山本卓球店への卓球台の使用料も協議中 です。
- ④ 平和堂銀座店への月極めの駐車料を払っていませんでしたが、参加者が増加してきましたので平和堂様と協議をします。